

令和3年 12 月15 日発行 美女木げんき保育園 No.8

年末年始は、今まで身につけてきた生活習慣が乱れがちです。クリスマスやお 正月を元気に過ごすためにも、早寝早起きや規則正しい食事と排便、歯磨きはき ちんと続け、こどもの生活リズムを乱すことのないようにしましょうね。

知っておこう!参のスキンケア

寒くなってきて暖房器具を使用するようになり室内でも空気が乾 燥しがちな時期となりました。気温が下がると湿度も低くなります。 子どもは、肌のバリア機能が未発達なので、乾燥するとそのバリア 機能がどんどん失われ、肌が荒れていきます。そして、肌を保護す るバリアがない状態(乾燥肌)が続くとあかぎれや発しんなど、さ まざまな皮膚トラブルも出やすくなってしまいます。

スキンケアには清潔と保湿が基本です。様々な皮膚トラブルや乾 燥肌を防ぐためにも入浴後だけでなく、外あそびや手洗いのあとに 保湿剤を塗るなど、日常的なケアを行うと効果的ですので、冬の間 だけでもおうちでのケアを意識して行っていけるといいですね。そ の他、以下の点も注意しましょう!

- 体やお尻、お口まわりを拭くときは絶対こすらない。
- おむつかぶれが見られるときには、排便後すぐにおしりを洗い、 洗ったあとはタオルで軽く押さえるようにして水気を取る。 (必要時は薬も湿布。)
- ・爪はいつもこまめに切って、角が無いようにする。







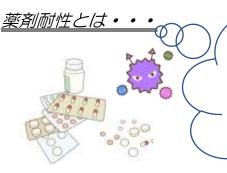


お医者さんに処方してもらった薬

飲み切っていますか?

突然ですが、医師に処方してもらったお薬は必ず飲み切っているでしょうか? 鼻水がでたり風邪症状が見られお薬を飲むお子さんが増えているので、今月はお 薬のお話です。薬によっては、「症状がよくなったから服薬をやめた」という場 合でも服用をやめることで逆に症状が悪化したり、薬剤耐性をつけてしまう場合 もあります。症状が治まり始めていても必ず最後まで飲み切るようにしましょ う。また、兄弟姉妹間で似たような症状だからといって薬を回し飲みしてもいけ ません。お子さんに体調不良等いつもと異なる姿が見られる場合には自己判断せ ずに、早めの受診をして医師の判断を仰いでくださいね。

※抗生物質に関しては、飲むことで下痢などの症状(副作用)が出てしまい、"服用 をやめたい"という気持ちにもなるかと思います。しかし、体の中の菌(良い菌と 悪い菌)をやっつけているのでこういった症状が多少おきるのは仕方のないことで す。短期間であれば、症状は服用後に軽減しますので抗生物質の服用も途中でやめ ることのないようにしましょう。



生物が自分に対して何らかの作用を 持った薬剤に対して抵抗性を持ち、 これらの薬剤が効かない、あるいは 効きにくくなる現象のこと。











「病児保育室」「肝心をルームだより」

雪も降り、日に日に冬の訪れを感じるようになり、体温調節の苦手なお子さんは 風邪をひきやすく、病児保育室を利用する方も増えてきています。まだ県内でも全 国的にも流行は見られませんが、これからインフルエンザに注意しなければならな い時期になります。園でも「注射してきた」「痛かった」などとお話をしてくれるお 子さんもいますが、予防接種を打ち、体調管理をしっかりとして、元気にこの冬を 過ごせるといいですね。

しかし、予防接種を打つといつもと異なる症状がみられたり、翌日に発熱したり などお子さんの体調に何らかの変化が起こることがあります。予防接種後には登園 を控え、ご自宅でゆっくり過ごすようにお願いいたします。

12月・1月の健診のおしらせ (川西町)

12月17日(金)13:15~

すくすく赤ちゃん健康診査(R3.7.16~R3.9.15生) ぐんぐん赤ちゃん健康診査(R3.2.1~R3.3.31生)

12月23日(木)13:15~14:00

ぴかぴか歯っぴい教室 (R2.10 月、R1.12 月、R1.6 月、H30.12 月生)

1月 20 日(木)13:15~14:00

ぴかぴか歯っぴい教室 (R2.11 月、R2.1 月、R1.7 月、H31.1 月生)

1月 21 日(金)13:15~

1歳6か月児健康診査(R2.5.1~R2.6.30生)



新型コロナウイルス感染症対策について

全国的に新型コロナウイルス感染症防止対策が緩和されてきているところではありますが、山形県内の保育施設でクラスターが発生するなど、身近なところでもまだ陽性者が出ています。 ベータ株やデルタ株など様々な型が見られていましたが、最近はオミクロン株というまた新しい変異株も聞くようになりました。 感染拡大防止対策の緩和がされているとは言えども、今後も変わらず手指消毒や手洗い、検温とお子さまの体調管理へのご協力よろしくお願いいたします。 【お願い】

発熱等の症状がみられる場合には早めの受診をお願いいたします。

